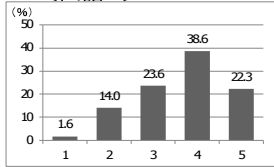


【別紙様式】

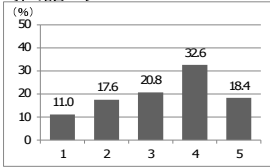
平成27年度全国学力・学習状況調査結果について  
(正答率分布グラフ, 課題, 改善策)

志布志市教育委員会

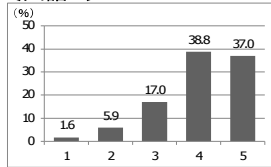
【小学校】  
〔国語A〕



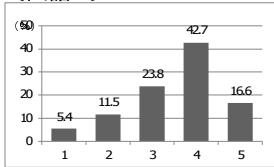
〔国語B〕



【中学校】  
〔国語A〕



〔国語B〕



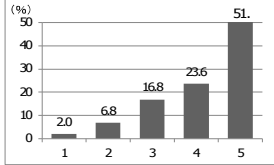
〈課題〉

- ・5段階の分布状況については、A・B問題ともに5の割合が少なく、B問題で1・2の割合が多い傾向が見られ、本市の子どもたちは、基礎・基本の定着が不十分であり、活用問題にも影響している状況にあると言える。
- ・目的に応じて要旨を捉えて書いたり、文章と図とを関連付けて自分の考えを書いたりすることに関して課題がある。
- ・目的や意図に応じて、記事に見出しを付けることに課題がある。

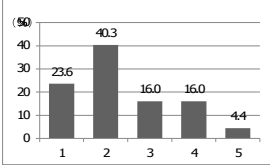
〈課題〉

- ・5段階の分布状況については、全国と比較してA、B問題ともに、5の割合が低い傾向が見られ、本市の子どもたちは、上位層が少ない状況にあると言える。
- ・共通した部分をもつが、異なる品詞に分類される単語の類別についての理解に課題がある。
- ・伝えたい事柄が相手に効果的に伝わるように説明を書き加えることに課題がある。

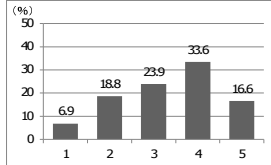
〔算数A〕



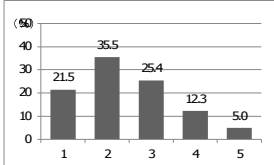
〔算数B〕



〔数学A〕



〔数学B〕



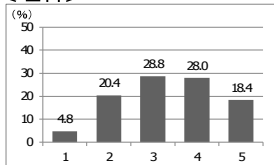
〈課題〉

- ・5段階の分布状況については、A問題では全国との分布と同様であるが、若干5の割合が低く、B問題では1・2の割合が高い傾向が見られ、本市の子どもたちは基礎的・基本的な知識や技能を活用できていない状況にあると言える。
- ・目的に応じて合理的かつ能率的に判断することに課題がある。
- ・図形の約束や性質の理解について課題がある。

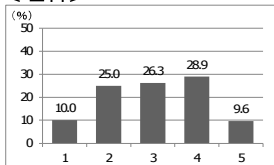
〈課題〉

- ・5段階の分布状況については、A問題の5の割合が低く、B問題では4、5の割合が低く、2の割合が高い傾向が見られ、本市の子どもたちは基礎的・基本的な知識や技能の定着が十分でない状況にあると言える。
- ・小数を含む一元一次方程式や工夫して連立二元一次方程式の問題を解くことに課題がある。
- ・図形の合同について理解することに課題がある。

〔理科〕



〔理科〕



〈課題〉

- ・5段階の分布状況については、5の割合は全国と変わらないが、4の割合が少ない傾向が見られ、本市の子どもたちは上位層と下位層の二極化が懸念される状況にあると言える。
- ・グラフを基に考察して分析した内容を記述することに課題がある。
- ・実際に観察した事実や状況と名称を関連付けて捉えることに課題がある。

〈課題〉

- ・5段階の分布状況については、2から4の割合が多い傾向が見られ、本市の子どもたちは上位層が少ない状況にあると言える。
- ・科学的な事象に対する知識を活用して説明することに課題がある。
- ・自然の事物・現象についての基礎的・基本的な語句の定着について課題がある。

【改善策】

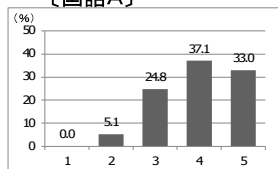
- 今後、以下示す事項について、本町の学力向上施策の実施の重点と取り扱うようにしていく。
- 〔小学校〕 (国語科)
    - ・文章と図やグラフなどを関係付けて、自分の考えを書く指導の工夫
    - ・自分なりに考えた表現を発表し合い、互いに意見を交流する活動の重視
  - (算数科)
    - ・考えの妥当性を評価したり、考えを吟味させたりする活動の充実
    - ・日常生活の事象を、算数の学習内容を用いて考察する活動の充実
  - (理科)
    - ・観察や実験で得られた結果から、多面的に考察する活動の重視
  - 〔中学校〕 (国語科)
    - ・科学的な言葉や概念を使用して考察したり説明したりする活動の充実
    - ・単語に着目して読み、文の中での役割について考えさせる活動の重視
    - ・必要な情報を過不足なく要約して決められた字数で書く活動の充実
  - (数学科)
    - ・方程式を解く過程を振り返り、その結果を確かめる活動の重視
    - ・証明の結果や過程を振り返り、証明の根拠を見出す場面設定の工夫
  - (理科)
    - ・科学的な概念を使用して考えたり、説明したり、話し合ったりする活動の重視
    - ・一連の探求的な活動を通した、「知識」「活用」の一体的な指導の工夫

【別紙様式】

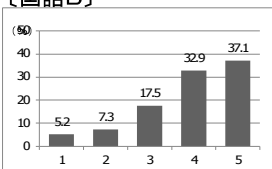
平成27年度全国学力・学習状況調査結果について  
(正答率分布グラフ, 課題, 改善策)

大崎町教育委員会

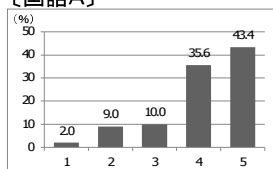
【小学校】  
〔国語A〕



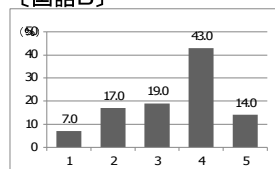
〔国語B〕



【中学校】  
〔国語A〕



〔国語B〕



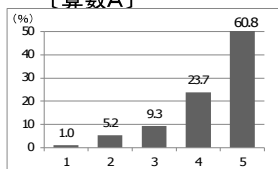
〈課題〉

- 5段階の分布状況では、3・4・5段階の児童が多く、本町の児童の国語の力は全国平均を上回る状況にあると言える。
- 今回の調査内容では、登場人物の相互関係を読み取ったり、目的や意図に応じて意見や考えを書いたりする問題において課題が見られる。「書くこと」に関し指導の充実を図る必要がある。

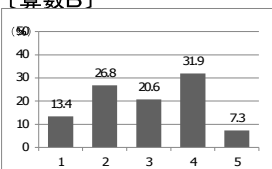
〈課題〉

- 5段階の分布状況では、A問題では4・5段階の生徒が多いが、B問題では2・3・4段階の生徒が多く、本町の生徒の国語の力は全国の平均よりやや低い状況にあると言える。
- 文脈に沿って要旨を読み取ったり、まとめたりすることに課題がある。
- 条件に適した文章や目的に応じた文章を書くことに課題がある。

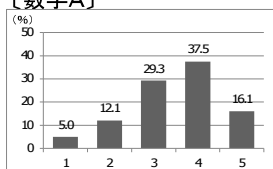
〔算数A〕



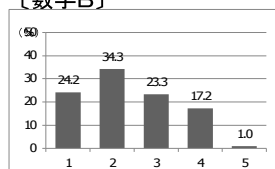
〔算数B〕



〔数学A〕



〔数学B〕



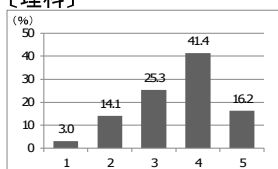
〈課題〉

- 5段階の分布状況では、3・4・5段階の児童が多く、本町の児童の算数の力は全国平均を上回る状況にあると言える。
- 基本的な四則計算や文章問題等の正解は高いが、図形問題、求積問題等活用する問題や内容について課題がある。特に平行四辺形に関する問題に課題が見られた。
- 解を求めた手順や方法を説明することに課題がある。

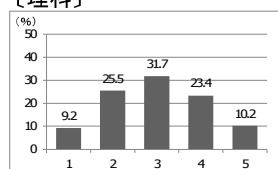
〈課題〉

- 5段階の分布状況では、A問題では3・4段階、B問題では1・2・3段階に分布が見られ、本町の生徒の数学の力は全国の平均よりも低い状況にあると言える。
- 文字式の理解や計算、関数の意味理解に課題がある。
- 図形の平行や垂線、内角の和、三角形の合同条件等、基礎的な内容に課題が見られる。
- 数学的な表現、説明、証明に課題がある。

〔理科〕



〔理科〕



〈課題〉

- 5段階の分布状況では、3・4・5段階の児童が多く、本町の児童の理科の力は全国平均を上回る状況にあると言える。
- 活用に関する問題に課題が見られる。
- 科学的な思考や表現に関する問題に課題があり、特に物のまわり方や水蒸気など物質やエネルギーの内容に課題が見られる。

〈課題〉

- 5段階の分布状況では、2・3・4段階に分布が見られ、本町の生徒の理科の力は全国の平均よりやや低い状況にあると言える。
- 化学的領域、地学的領域に課題が見られる。化学式や化学変化の読み取り、天気に関する内容の習得に課題がある。
- 計算で正解を求める問題や実験観察における理由等を説明する問題での無答率が高く、課題である。

【改善策】

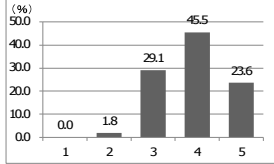
- 今後、以下示す事項について、本町の学力向上施策の実施の重点と取り扱うようにしていく。
- 〔小学校〕(国語科) ・提示された条件を基に、自分の考えや意見を書いたりまとめたりする指導の充実  
 ・文学的文章の解釈において、登場人物の心情や場面の描写など、表現の工夫に注意した読む指導の充実  
 (算数科) ・具体物を用いたり操作活動を通したりして、解決の見通しをもたせたり見当をつけさせたりする学習の充実  
 ・立式や計算の意味理解を進め、学習した用語や方法を用いて解の説明ができるようにする指導の充実  
 (理科) ・観察・実験の目的や見通し、結果等を基に、根拠や理由を明らかにして考えを説明する活動の重視  
 ・実験や観察を行う際、結果の見当や見通しと実際の結果との違いから理解を深めるなどの指導の充実
- 〔中学校〕(国語科) ・目的に応じた文章の作成や理由を付した意見文の書き方等について指導の充実  
 ・文脈の中の語句や表現技法などに着目した文章の読み取りについての指導の充実  
 (数学科) ・図形の定義や特徴、性質など基本的な内容について、数学的活動を通し、考えたり発展的に捉えたりできる学習の充実  
 ・数量関係や関数について、具体的な事象や場面に結びつけて考えさせ、説明したり証明したりする指導の重視  
 (理科) ・実験や観察を中心に、より協働的な学習を展開し、主体的に探究できる学習の充実  
 ・実験・観察に関する手順や結果、分析等理由付けたり証明したりする指導の充実

【別紙様式】

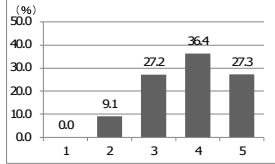
平成27年度全国学力・学習状況調査結果について  
(正答率分布グラフ, 課題, 改善策)

東串良町教育委員会

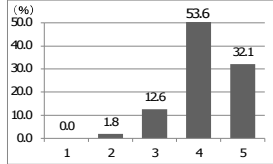
【小学校】  
〔国語A〕



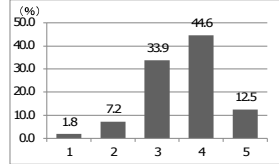
〔国語B〕



【中学校】  
〔国語A〕



〔国語B〕



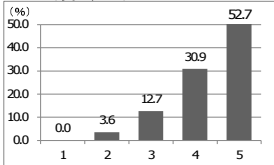
〈課題〉

- ・分布状況については、A・B問題ともに4・5段階の児童が6～7割程度であり、2～3段階にある下位・中位層への指導の充実が必要な状況にあると言える。
- ・文章から、筆者の思いや考えを示した表現の工夫を見出したり、話の要点を整理したりする知識や技能に課題がある。
- ・基となる文章と資料とを関連付けながら、自分なりの考えを書くことに課題がある。

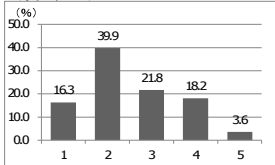
〈課題〉

- ・分布状況については、A問題で4・5段階の生徒が8～9割、B問題で3・4段階の生徒が7～8割となっており、定着している知識等に加えて活用力を高める指導の充実が必要な状況にあると言える。
- ・複数の文章を比較し、伝えたい事柄に対する文書構成の方法を選択する知識や技能に課題がある。
- ・文章の構成や展開などを踏まえ、根拠を明確にして自分なりの考えを書くことに課題がある。

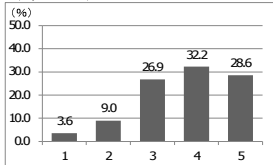
〔算数A〕



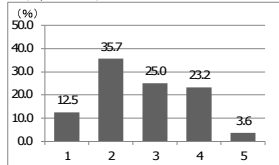
〔算数B〕



〔数学A〕



〔数学B〕



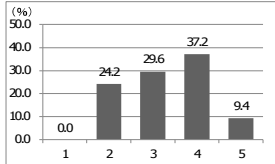
〈課題〉

- ・分布状況については、A問題で4・5段階の児童が8～9割、B問題で1・2段階の児童が5～6割となっており、定着している知識等に加えて活用力を高める指導の充実が喫緊の課題と言える。
- ・与えられた条件から図には示されていない数値を求めたり、特定の図形になる根拠を既習内容と関連付けて見出したりする知識や技能に課題がある。
- ・既習内容や提示された資料から導き出された性質等を活用して、問題に示された数理事象を説明することに課題がある。

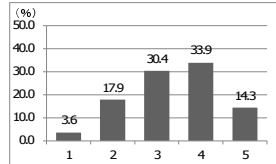
〈課題〉

- ・分布状況については、A問題で4・5段階の生徒が6割、B問題で1・2段階の生徒が4～5割となっており、下位・中位層の知識等の底上げに加えて活用力を高める指導の充実が喫緊の課題と言える。
- ・数量の関係を文字式で表したり、グラフから2量の関係を見出し問題解決に適用したりすることに課題がある。
- ・問題の意味や構造を自分なりに解釈し、数学的表現を用いながら筋道立てて考え、表現することに課題がある。

〔理科〕



〔理科〕



〈課題〉

- ・分布状況については、3・4段階の児童が6～7割程度であり、下位層及び中位層の底上げが必要な状況にあると言える。
- ・顕微鏡やメスシリンダーなど、実験器具の操作方法の定着度に課題がある。
- ・問題に提示された条件やグラフから科学的事象について考察し、事象に変化が現れた理由を説明することに課題がある。

〈課題〉

- ・分布状況については、3・4段階の生徒が6～7割程度であり、下位層の底上げが必要な状況にあると言える。
- ・問題に示された条件や既習の公式等を使って、必要な数量を求める知識や技能に課題がある。
- ・提示された科学的事象やその分析について、自分なりに考察し、条件を整理しながら説明することに課題がある。

【改善策】

○ 今後、以下示す事項について、本町の学力向上施策の実施における重点として取り扱うようにしていく。

- 〔小学校〕 (国語科) ・筆者の考えを解釈したり整理したりしながら、自分なりの考えを書く指導の工夫  
 ・自分と相手の話を比較して聞き、伝えたい内容を的確にまとめる「話す・聞く」学習の設定  
 (算数科) ・問題の意味や構造を把握できるようにするとともに、既習事項の想起・活用を促す指導の充実  
 ・自分なりの考えを説明したり、互いの考えを比較・関係付け・吟味したりする活動の重視  
 (理科) ・観察・実験の結果を比較・分析し、根拠や理由を明らかにして説明する場の設定  
 ・観察・実験の手順や実験器具等の操作方法についての理解を促す実験活動の重視及び振り返りの場の設定
- 〔中学校〕 (国語科) ・目的に応じて必要な情報を読み取り、根拠を明確にして自分の考えを書く指導の工夫  
 ・複数の資料を比較して要点を読み取ったり、考えや意見を伝え合ったりする学習活動の設定  
 (数学科) ・数量の関係を式で表したり、表やグラフ等から数量の関係を読み取ったりする活動の重視  
 ・事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明する活動の重視  
 (理科) ・観察・実験の結果を比較・分析し、条件等を整理しながら自分なりの根拠に基づいて説明する活動の重視  
 ・既習事項について振り返り、基礎的な知識や技能の想起を促す場の設定

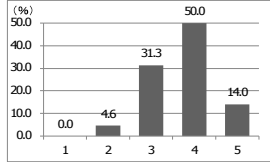
【別紙様式】

平成27年度全国学力・学習状況調査結果について  
(正答率分布グラフ, 課題, 改善策)

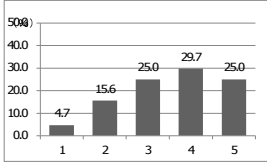
錦江町教育委員会

【小学校】

〔国語A〕

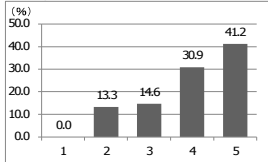


〔国語B〕

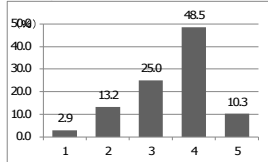


【中学校】

〔国語A〕



〔国語B〕



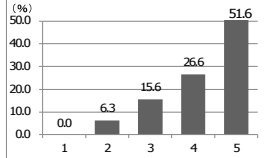
〈課題〉

- ・5段階の分布状況については、全国と同様であるが、A問題で5の段階が少ない傾向にあり、本町の子どもたちは基礎的・基本的な知識・技能のより確実な定着が求められる状況にあると言える。
- ・文の内容や要旨、構成や記述の特徴を適切に捉えて読むことに課題がある。
- ・自分の考えを整理して表現することについて課題がある。

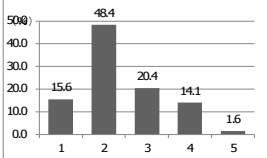
〈課題〉

- ・5段階の分布状況については、全国と同様であるが、B問題で5の段階が少ない傾向が見られ、本町の子どもたちは活用的な問題への積極的な取組が求められる状況にあると言える。
- ・資料を適切に読み取り、関連付けながら分析することに課題がある。
- ・自分の考えを根拠を明らかにしながら論理的に記述することに課題がある。

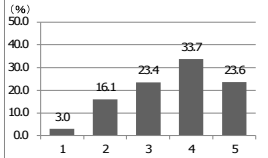
〔算数A〕



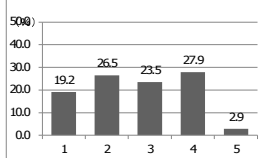
〔算数B〕



〔数学A〕



〔数学B〕



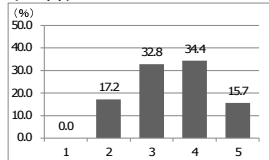
〈課題〉

- ・5段階の分布状況については、A問題は全国と同様であるが、B問題で2の段階が多い傾向が見られ、本町の子どもたちは身に付けた知識・技能を活用することが不十分な状況にあると言える。
- ・目的に応じた処理を選択することや、結果を数量的に捉えることに課題がある。
- ・図表を正しく読み取り、見通しを持って解決を図ることに課題がある。

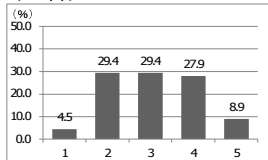
〈課題〉

- ・5段階の分布状況については、全国と同様であるが、B問題で5の段階が少ない傾向が見られ、本町の子どもたちは個人差に加え、活用に関して取組が不足している状況にあると言える。
- ・事象を式の意味に即して解釈し、その結果を数学的な表現を用いて説明することに課題がある。
- ・資料の傾向を的確に捉え、説明することに課題がある。

〔理科〕



〔理科〕



〈課題〉

- ・5段階の分布状況については、全国に比べ3~4の段階が多く、5の段階が少ない傾向が見られ、本町の子どもたちはより確実な定着が求められる状況にあると言える。
- ・示されたデータやグラフなどの情報を基に、考察したり内容を説明したりすることに課題がある。
- ・器具の特性を考えながら、目的を持って適切な方法で実験・観察をすることに課題がある。

〈課題〉

- ・5段階の分布状況については、全国に比べ2~3の段階が多い傾向が見られ、本町の子どもたちは科学の基本的な見方や概念、科学的な思考に関して定着が不十分な状況にあると言える。
- ・観察・実験を基に、結果を分析・解釈することに課題がある。
- ・自然の事物・事象について、情報を関連付けて説明することに課題がある。

【改善策】

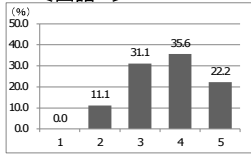
- 今後、以下示す事項について、本町の学力向上施策の実施の重点として取り扱うようにしていく。
- 〔小学校〕 (国語科) ・多種多様な文章の読みをとおして、内容や要旨、構成や記述の仕方等を適切に捉える活動の充実  
 ・目的や意図に応じ、事実と感想、意見を区別しながら、相手に分かりやすく書く指導の重視
- (算数科) ・日常生活の中の問題について、学習した知識・技能を利用して解決を図る活動の充実  
 ・学習から見いだした考えを、条件を変更した場面や発展的に活用する活動の充実
- (理科) ・実験の結果を表やグラフに整理し、その特徴を科学的な言葉や概念を使って記述する指導の重視  
 ・実験・観察の目的に応じて器具を選択し、適切に操作する指導の重視
- 〔中学校〕 (国語科) ・相手や目的に応じて、読みやすく分かりやすい文章を工夫して書く指導の重視  
 ・多様な情報に触れながら、得られた情報を整理し、自分なりの考えをまとめる指導の重視
- (数学科) ・数量の関係を図や具体的な数や言葉を使った式で捉え、その関係を文字式で表す活動の充実  
 ・事柄が成り立つ理由を数学的に説明する活動の充実
- (理科) ・複数の資料を基に、事象を多面的、総合的に考察する活動の充実  
 ・比較や関連付けの視点を持った観察・実験の工夫の重視

【別紙様式】

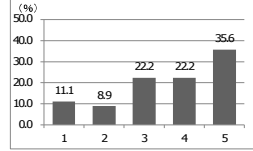
平成27年度全国学力・学習状況調査結果について  
(正答率分布グラフ, 課題, 改善策)

南大隅町教育委員会

【小学校】  
〔国語A〕



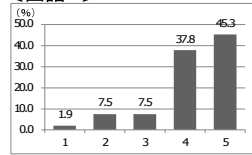
〔国語B〕



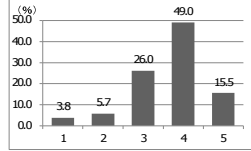
〈課題〉

・5段階の分布状況は、国語Aについては、3段階・4段階の児童が多い傾向にあり、既習内容のさらなる定着を図る必要がある。国語Bについては、5段階の児童が多い傾向が見られる。この成果を生かし、さらなる定着のため指導の充実を図る必要がある。  
・表現の工夫を捉えること、目的や意図に応じ、取材した内容を整理しながら記事を書くことに課題がある。

【中学校】  
〔国語A〕



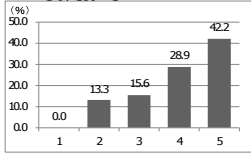
〔国語B〕



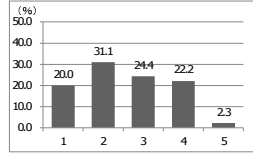
〈課題〉

・5段階の分布状況は、国語Aについては、4段階・5段階の生徒が8割を超え、おおむね定着している状況にある。国語Bについては、3段階の生徒が多い傾向が見られる。さらなる定着のため指導の充実を図る必要がある。  
・手紙の書き方を理解して書くことや資料の提示の仕方を工夫し、その理由を具体的に書くことに課題がある。

〔算数A〕



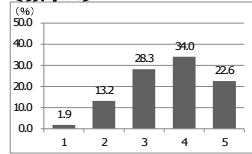
〔算数B〕



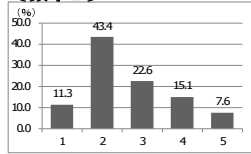
〈課題〉

・5段階の分布状況は、算数Aについては、4段階・5段階の児童が7割を超え学習内がおおむね定着している状況にある。算数Bについては、2段階の児童が多い傾向が見られる。思考力・判断力の定着が不十分な児童への指導の充実を図る必要がある。  
・示された情報から求めるべき数量を求めることや数量関係の課題解決に課題がある。

〔数学A〕



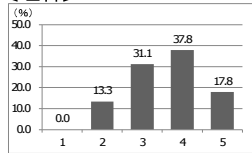
〔数学B〕



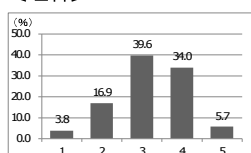
〈課題〉

・5段階の分布状況は、数学Aについては、3段階・4段階の生徒が最も多く、さらに既習内容の定着を図る必要がある。数学Bについては、2段階の生徒が多い傾向にあり、さらなる定着のために指導の充実を図る必要がある。  
・関数の表から2量の関係を式で表したり、必要な情報を選択して的確に処理することに課題がある。

〔理科〕



〔理科〕



〈課題〉

・5段階の分布状況は、3段階・4段階の児童が多くさらに学習内容を定着させていく必要がある。  
・実験器具の適切な扱い方についての理解に課題がある。  
・グラフや表データを基に考察し、その内容について適切に記述していくことに課題がある。

〈課題〉

・5段階の分布状況は、3段階・4段階の生徒が多くさらに学習内容を定着させていく必要がある。  
・実験の結果を分析して解釈し、規則性を見だし指摘することに課題がある。  
・与えられたデータから、その要因を科学的に考察することに課題がある。

【改善策】

今後、以下に示す事項について、本町の学力向上施策の重点にしていく。

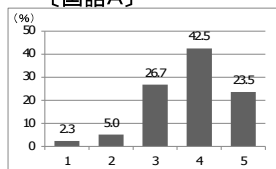
- 〔小学校〕(国語科) 表現の工夫を見つける活動やそれを互いに発表しあう場の指導の充実  
自分が調べた内容を整理しながら書かせる場の指導の充実
- (算数科) 筋道を立てて考え、情報を適切に読み取らせる指導の充実  
式や計算の結果の意味を確実に理解できるようにする指導の重視
- (理科) 観察・実験のデータを分析し、根拠や理由を明らかにして考えを説明する活動の重視
- 〔中学校〕(国語科) 目的に応じて、情報の取り上げ方や書き方を工夫させる書く指導の工夫  
目的に応じて、文章の特徴を捉える指導の工夫
- (数学科) 2量の関係を表や式で関連付けながらその意味を探求し理解する活動の重視  
事象を数学的に解釈し、的確に処理し、説明する活動の重視
- (理科) 協働的な学習を工夫し、主体的に探究できる学習の充実  
実験の結果を分析して解釈し、規則性を見いだしたり、科学的に考察する活動の重視

【別紙様式】

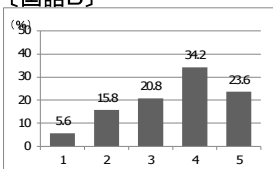
平成27年度全国学力・学習状況調査結果について  
(正答率分布グラフ, 課題, 改善策)

肝付町教育委員会

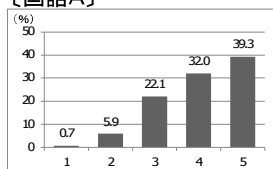
【小学校】  
〔国語A〕



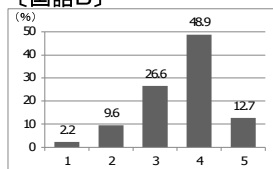
〔国語B〕



【中学校】  
〔国語A〕



〔国語B〕



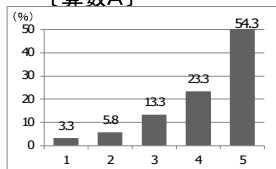
〈課題〉

- ・5段階の分布状況については、A問題は4段階以上が多く、正答率は高い。B問題は広がりが大きく、思考・表現を要する問題の指導が必要であると言える。
- ・文章と図を関連付けて読むことに課題がある。
- ・複数の資料を比較して読んだり、本や文章から目的に応じて必要な情報を読み取ったりすることに課題がある。

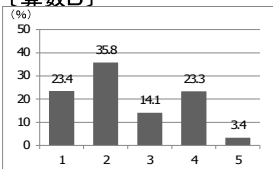
〈課題〉

- ・5段階の分布状況については、A問題は4段階以上が多く、2段階以下は少ない。B問題は4段階を中心に広がり大きく、個に応じた指導が必要な状態であることが分かる。
- ・複数の資料から適切な情報を得て、自分の考えを具体的に書くこと、文章の構成や展開などを踏まえ、根拠を明確にして自分の考えを書くことに課題がある。

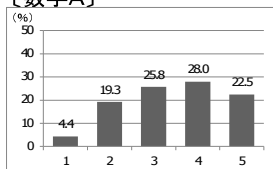
〔算数A〕



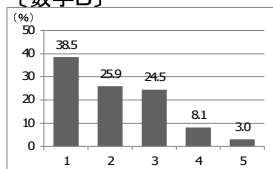
〔算数B〕



〔数学A〕



〔数学B〕



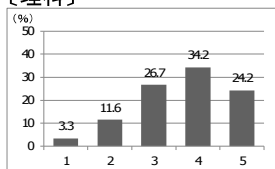
〈課題〉

- ・5段階の分布状況については、A問題は3段階以上が多く、内容を十分理解しているといえる。B問題は広がり大きく、個に応じた指導が必要なことが分かる。
- ・数量関係、量と測定の考え方を使って問題を考えることに課題がある。
- ・算数的な根拠を持って、事象を説明することに課題がある。

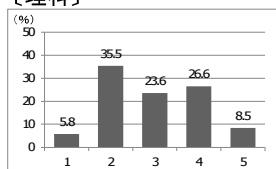
〈課題〉

- ・5段階の分布状況については、A、B問題ともに広がり大きく、個に応じた指導が必要な状態にあると言える。また、活用能力の育成も必要である。
- ・与えられた情報から必要な情報を選択し、的確に処理することに課題がある。
- ・反比例のグラフについての問題に課題があり、反比例の意味、グラフの読み取りに関して指導する必要がある。

〔理科〕



〔理科〕



〈課題〉

- ・5段階の分布状況については、4段階を中心に広がっており、個に応じた指導が必要な状態にあると言える。
- ・グラフ等を基に考察して全体の傾向を読み取ることに課題がある。
- ・要因を抽出して条件を制御しながら実験を構想することについて課題がある。

〈課題〉

- ・5段階分布状況については、広がりが大きく、個に応じた指導が必要な状態にあると言える。
- ・自然現象から問題を見出し、設定した課題を解決する観察・実験を行い、分析して解釈することに課題がある。
- ・気象現象に関する知識を活用して、資料をもとに他者の考察を検討して改善し、他の要因と関連付けて正しく説明することに課題がある。

【改善策】

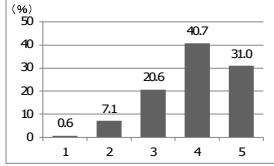
- 今後、以下示す事項について、本町の学力向上対策の実施の重点として取り扱うようにしていく。
- 〔小学校〕(国語科) ・言語感覚や語彙力を培う読書指導、日記指導の充実  
 (算数科) ・文章読解において、文章の内容が事実であるのか、感想や意見であるのかなどを、区別して捉える学習の工夫  
 ・日常の事象の解決に、図形の知識及び技能を活用して、事柄を判断したり、判断したことを表現したりする学習の充実  
 (理科) ・観察、実験のデータを分析し、根拠や理由を示しながら自分の考えを記述する活動の重視
- 〔中学校〕(国語科) ・キーワードを抜き出し、キーワード同士の関係を整理したりして文章の内容や筆者の意見を読み取る学習の充実  
 (数学科) ・授業の中で式変形に用いられている等式の性質について、確認する場面の設定  
 (理科) ・自然の事象、現象から問題を見出し、解決の見通しを持って、適切に課題を設定する活動の重視

【別紙様式】

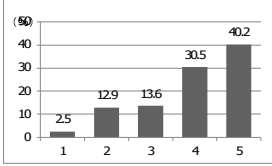
平成27年度全国学力・学習状況調査結果について  
(正答率分布グラフ, 課題, 改善策)

西之表市教育委員会

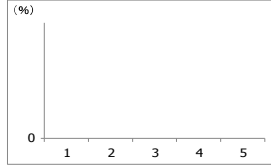
【小学校】  
〔国語A〕



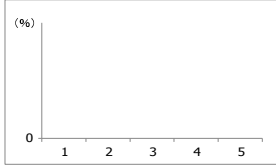
〔国語B〕



【中学校】  
〔国語A〕



〔国語B〕

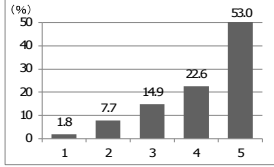


〈課題〉

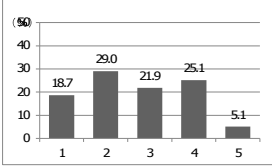
・5段階の分布状況については、国語A・Bともに4、5の段階の児童が全体の7割と、基礎的な知識と活用する力が身に付いている児童が多い状況にある。  
・昨年度と比較すると、国語Aにおける1～3の段階の児童の割合が1割ほど増えている。  
・漢字の正しい読み書きや文の主語をとらえることなど、基礎的・基本的な知識・技能の定着状況に課題がある。

〈課題〉

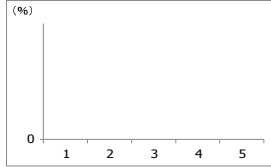
〔算数A〕



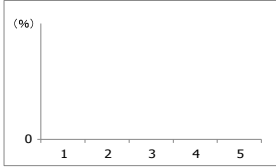
〔算数B〕



〔数学A〕



〔数学B〕

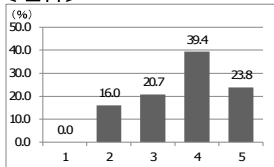


〈課題〉

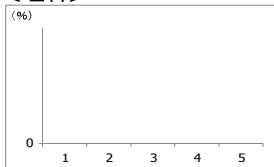
・5段階の分布状況については、算数Aは、4、5の段階の児童が全体の7割であり、基礎的な知識が身に付いている児童が多い状況にある。算数Bは、5割近くの児童が1、2の段階であり、特に図形領域に課題が見られる。  
・特に算数A、Bで無解答率が県、全国に比べて高いことから、問題の理解や解くスピードに課題があると思われる。

〈課題〉

〔理科〕



〔理科〕



〈課題〉

・5段階の分布状況については、4、5の段階の児童が全体の6割を越えている。また、1の段階の児童がいないことから、基礎的な知識が身に付いている児童が多い状況にある。  
・記述式の問題の正答率が高い一方で、無解答率も県、全国に比べて高い。  
・観察・実験の際に使う器具の各部の名称や、器具の正しい使い方についての理解に課題がある。

〈課題〉

【改善策】

・学習状況調査から、本市児童は学校での学習態度、家庭での学習習慣等に対する意識が高いことが分かった。また、各校が授業力の向上として、基礎的・基本的な内容の定着と、言語活動の充実を図る授業展開を心がけていることから、学力の向上につながっていると考えられる。  
しかし、一方で今回の調査問題の解答時間が不足したり、記述式の問題の解答に抵抗感をもったりして、無解答の割合も高く、個々の実態に応じた指導・支援の必要性も明らかになった。これらの事項を今後の学力向上施策の重点課題として取り扱い、管理職研修会や「幼(保)・小・中・高連携学力向上推進会議」等の場で課題を提起し、校種間の連携を図った取組を行う。

〔小学校〕 ○ 教師の「授業力」の向上  
1単位時間や単元レベルで身に付けさせたい資質や能力を明らかにし、その育成につながる基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着を図るとともに、それを活用する力を身に付けさせるための「子ども主体の授業」を構想・展開できる教師を育てる。

〔国語科〕 ○ 既習事項の確実な定着を図る。  
これまでの取組を継続しつつ、漢字や語句の意味などの確実な定着を図る取組を推進する。

〔算数科〕 ○ 算数好きを育てる授業、図形領域に関する指導法の工夫・改善  
すべての児童が、「できた、分かった」と楽しさを感じられる授業づくり、複式学級における図形領域指導の工夫改善

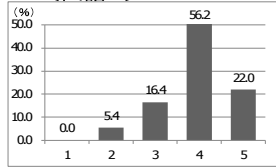
〔理科〕 ○ 各学年段階における基礎的・基本的な事項の定着を図る。  
すべての児童が観察・実験に主体的に関わることができるような環境整備、授業づくり

【別紙様式】

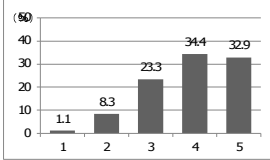
平成27年度全国学力・学習状況調査結果について  
(正答率分布グラフ, 課題, 改善策)

中種子町教育委員会

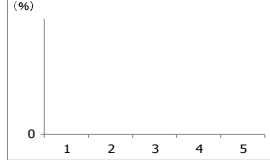
【小学校】  
〔国語A〕



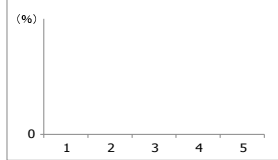
〔国語B〕



【中学校】  
〔国語A〕



〔国語B〕

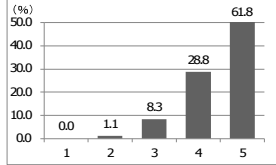


〈課題〉

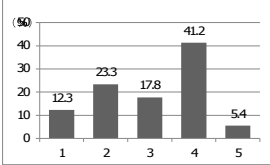
5段階の分布状況については、A問題では、全国と比較すると4段階が多く5段階が少ないものの、「知識」全体ではほぼ平均並みと言える。「読む」は平均を大きく上回っているが、「書く」「言語に関する知識・理解・技能」では平均を下回っている。B問題では、全国と比較すると5段階が多く、「活用」全体では平均を大きく上回っている。領域、観点別でも全てで全国平均を大きく上回っている。

〈課題〉

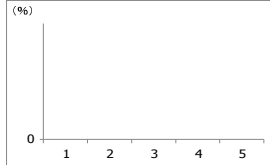
〔算数A〕



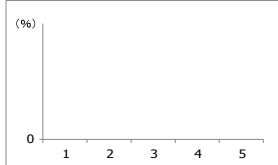
〔算数B〕



〔数学A〕



〔数学B〕

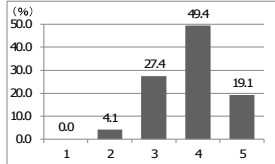


〈課題〉

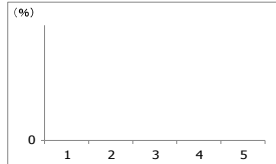
5段階の分布状況については、A問題では、全国と比較すると4、5段階が多く、「知識」全体では平均を大きく上回っている。「量と測定」「数量関係」がほぼ平均並みの他は、平均を大きく上回っている。「数量関係」がほぼ平均並みの他は、平均を大きく上回っている。B問題では、全国と比較すると4段階が多く5段階が少ないものの、「活用」全体では平均を大きく上回っている。領域、観点別でも全てで全国平均を大きく上回っている。

〈課題〉

〔理科〕



〔理科〕



〈課題〉

5段階の分布状況については、全国と比較すると4、5段階が多く、全体では平均を大きく上回っている。「知識」に関する問題、「活用」に関する問題とも平均を大きく上回っている。領域、観点別でも全てで全国平均を上回るか、大きく上回っている。

〈課題〉

【改善策】

- 小学校国語 漢字の読み書きの指導の徹底(習得した漢字を読んだり書いたりする機会を多く設定する。)  
主語と述語、修飾と被修飾の関係に注意し、それぞれの語句の役割や語句相互の関係に気を付け、文の組み立てを理解することに関する指導の充実  
目的に応じて適切に「引用」することができるようにする指導の充実
- 小学校算数 角の大きさに見方考え方や、角の大きさの測定に関する指導の充実  
数量の関係を式に表したり、式に表されたことを図と関連付けて読みとったりすることに関する指導の充実
- 小学校理科 実験器具の正しい使い方を身に付けさせる指導の徹底

各学校では「熊毛地区共通実践事項」に基づき、基礎学力の定着に特化した「こだわりの視点」を設定し、全ての担任が積極的に授業改善を進めている。基礎学力の確実な定着に向けたこの取組が、思考力・判断力・表現力など知識を活用する力の伸びにもつながっている。本町の特色である少人数のよさを生かし、子供一人一人のもつよさや可能性を最大限伸ばす適切な指導を行うようにする。具体的には、授業についていけない子供をなくすとともに、上位の子供へも適切な個別指導を行い、さらに伸ばしていく。「全国学力・学習状況調査」結果をもとに、各学校での教職員の指導力向上に向けた職員研修を充実させていく。

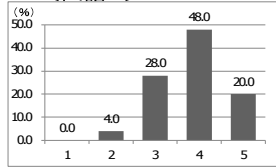


【別紙様式】

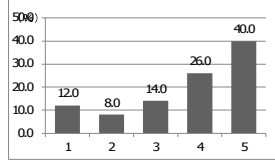
平成27年度全国学力・学習状況調査結果について  
(正答率分布グラフ, 課題, 改善策)

南種子町教育委員会

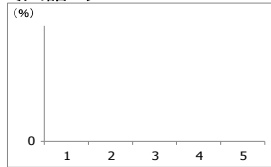
【小学校】  
〔国語A〕



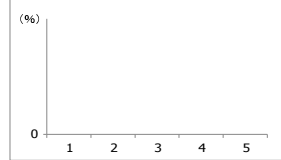
〔国語B〕



【中学校】  
〔国語A〕



〔国語B〕

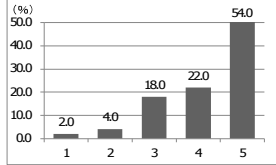


〈課題〉

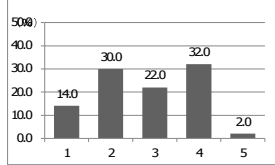
国語Aに関して分布状況は全国と比較して中位層が厚く、上位層が薄い状況である。国語Bに関して分布状況は、上位層と、下位層の二極化傾向にある。  
 ・言語事項に関する内容に課題がある。学年ごとの配当漢字について確実な定着を図る必要がある。  
 ・目的に応じ、必要となる情報を取り出し、それらに関連付けて読むことに課題がある。

〈課題〉

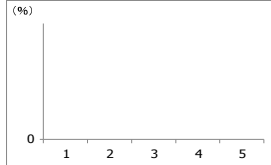
〔算数A〕



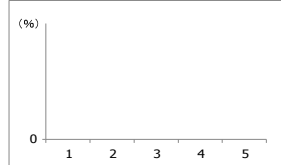
〔算数B〕



〔数学A〕



〔数学B〕

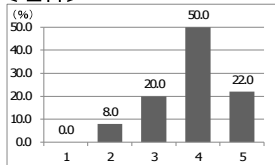


〈課題〉

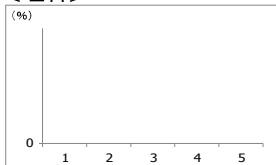
算数Aに関して分布状況は、下位層が薄く中位層が厚い状況である。算数Bに関して分布状況は、下位・中位層が厚く、上位層が薄い状況にある。  
 ・図形領域において、見取図の情報を基に、展開図に必要な面や辺の構成について読み取ることが課題である。  
 ・活用の問題に対して全国と同様に、無解答の割合が高い傾向があることが課題である。

〈課題〉

〔理科〕



〔理科〕



〈課題〉

分布状況は、中位・上位の層が厚く学習の効果が表れている状況である。  
 ・植物の適した栽培場所について、成長の様子と日光の当たり方を適用して考察し表現することに課題がある。  
 ・水の温度と砂糖が水に溶ける量と関係のグラフから、水の温度が下がったときに出てくる砂糖の量について考察し、表現することに課題がある。

〈課題〉

【改善策】

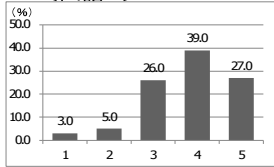
- 【国語】  
 ○文書と図を関連付けながら読み、中心となる語や文を基にして文章の要旨を捉えたり、自分の考えをまとめたりする学習の充実を図る必要がある。  
 ○登場人物の性格や気持ちの変化に着目し、場面の移り変わりを捉えるなど、視点をもった読み取りについて指導法の改善が必要である。
- 【算数】  
 ○見取図や展開図から読み取れる情報を基に、立体を構成する立体についての理解を深めるために、展開図に示された情報を読み取り、それに基づいて見取図に表現するなどの活動を工夫する必要がある。  
 ○日頃から、基礎的・基本的な学習内容をもとに、日常生活の事象の解決に割合や単位量あたりの大きさを活用するなど、その考え方がもっているよさや、はたらきに関心をもつような指導を充実させる必要がある。
- 【理科】  
 ○科学的な概念やデータを基に考察し、判断の根拠について明確にし、理由を説明する学習活動の改善を図る必要がある。  
 ○学習した様々な内容と自然の事象・現象との関係に気付かせたり、知識や経験を日常生活へ適用する場面を意図的に設定するなどの工夫が必要である。

【別紙様式】

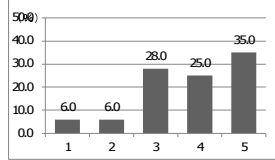
平成27年度全国学力・学習状況調査結果について  
(正答率分布グラフ, 課題, 改善策)

屋久島町教育委員会

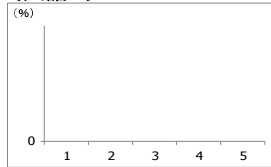
【小学校】  
〔国語A〕



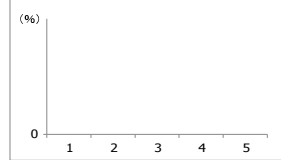
〔国語B〕



【中学校】  
〔国語A〕



〔国語B〕

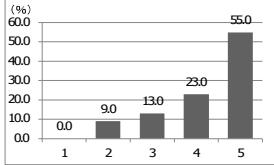


〈課題〉

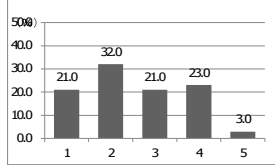
5段階の分布状況については、5の段階が少なく、4・3の段階が多い傾向が見られ、本町の子どもたちは、上位層の伸び悩みがみられる。  
 ・編集の仕方や記事の書き方に注意して新聞を読み、著者が引用している言葉を書き抜くことに課題がある。  
 ・主語と述語との照応関係を捉えることができず、主語を捉え、主語として適切なものを選択することに課題がある。

〈課題〉

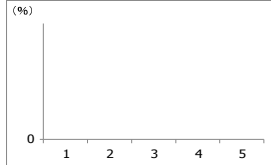
〔算数A〕



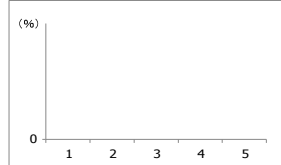
〔算数B〕



〔数学A〕



〔数学B〕

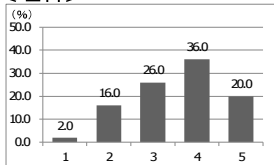


〈課題〉

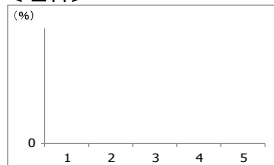
5段階の分布状況については、算数Aでは5の段階が高い結果となったが、算数Bでは1・2の段階が53%と多く指導の充実が必要である。  
 ・基礎・基本が未定着の下位層児童への指導とB問題については指導法の改善により上位層を伸ばす工夫が必要である。  
 ・B問題においては、日常生活の事象の解決に、割合や単位量当たりの大きさを活用して、合理的かつ適切に判断することに課題がある。

〈課題〉

〔理科〕



〔理科〕



〈課題〉

5段階の分布状況については、5の段階が少なく、中位層が多い傾向がある。下位層の指導の充実だけでなく上位層への指導法の改善・充実も必要である。  
 ・方位判断のために、観察結果と関係付けながら情報を考察して分析することに課題がある。  
 ・物の溶け方の規則性について、グラフを基に考察し、その内容を記述することに課題がある。

〈課題〉

【改善策】

○ 今後、以下示す事項について、本町の学力向上施策の実施の重点と取り扱うようにしていく。

〔小学校〕

- (共通) ○ 一人一人の実態に応じた個別指導の充実  
 ○ 基礎的・基本的な知識及び技能の反復練習の充実

- (国語) ○ 新聞のコラムを集めて多読し、話題に対して筆者の考えを比べ読みするような指導と様々な表現の工夫に着目する指導の充実  
 ○ 文や文章を理解したり表現したりするときに、主語や述語の関係を強く意識できるようにする指導の充実  
 (算数) ○ 言葉や数、式、図、表などを用いて、筋道を立てて説明したり論理的に考えたりして、自ら納得したり他者を説得したりする指導の充実  
 ○ 日常生活の事象の解決に、割合や単位量当たりの大きさを活用することで、その考え方のよさや働きに関心をもつ指導の充実  
 (理科) ○ 実験の結果を表やグラフに整理したり、イメージ化したりして自分なりの解釈を表現する指導の充実  
 ○ 科学的な言葉や概念を使ってまとめたりする指導の充実  
 ○ 観察の視点を明らかにしながら、月や星を観察する機会や映像等の活用・工夫により、月や星への興味・関心を高める指導の充実